

海のしょく人ってどんな仕事?

海にかかる橋やぼう波ていなど、海をつくるお仕事です。

100をこえる船ぱくを所有し、30余名の潜水士を始めとする全ての社員が『海のしょく人』となることを目指しています。「海をつくる」匠の会社として、また不りよのさい害時には「海を守る」力強いぼうさい会社として社会にこうけんできるよう努めています。



三国屋建設株式会社

100せきの作業船と海のしょく人集だん

三国屋建設は、海や河川はもちろん、池やぬま、ダムなどあらゆる水にかかわる水上や水中の作業を、自社の作業船と潜水士で行うことができる港湾せん門の工事会社です。これまでのけい験などを活かし、より安全でこうりつ的な作業をていきょうしています。『三国屋建設の技術を茨城の海から世界へ』を目標に日々技術の向上に取り組んでいます。



海を好きな人たち
が海を守っています!

おび とうぐ 装備や道具をみんなで確認します!



工事や業むを行う「作業船」には、大きなものを運ぶ箱がたの船「台船」や沖のぼう波ていまで作業員を運ぶ「交通船」、事故やトラブルを防ぐための「安全監視船」などがあります。



用途によって作業船を使い分けています



潜水士は、水の中で作業をします。ただ潜るだけでなく、水中でようせつやプロペラの清そうなど、陸上ではせん門ごとに行う作業も、水中では潜水士が全て行っています。

はたらく人に聞いてみた!



起重機船や船ぱくなどをく使して、港・橋などをつくる仕事をしています。潜水士や船長などの多様なしょく種の仲間と力をあわせてつくりあげることが、この仕事の面白みであり、苦労をしてつくったこうぞう物を見たときにやりがいを感じます。



施工管理技士

阿部 貴史 さん

水中でようせつや管理の点けんなどを行う潜水士のサポート業むを主にしています。最近では「潜水士」として水中作業を行う機会もふえてきたので、先ばい方からたくさんのごとを学び、一人でも何でも作業できるようになりたいです。



潜水士

東迎 高樹 さん

水中での作業と作業船の紹介

ひふく石ならし



こうぞう物の土台となるひふく石を並べる作業。丁張をして高さを合わせ石を平らにしています。

ざっこう・コア抜き



ざっこう機を使って、穴をあけたり、コンクリートの品質試験を受けるため、一部を切り取ります。

プロペラ清掃



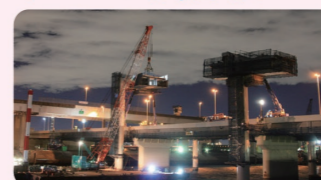
工事だけではなく、陸からは見えない船体の水中部の確認や清そうも潜水士の仕事です。

潜水士船



潜水士へ空気を送るコンプレッサーや、水中の石などを吊り上げるためのウインチをとうさい。

クレーン付台船



通行量が少ない夜間での作業で、200t吊クレーン台船でけたの吊り上げなどを行いました。

起重機船



400t吊クレーンをとうさい。船員の居住スペースがあり、ほとんどを船の上で生活しています。

ココにも注目!!



写真のクレーン付台船はすべて三国屋建設が所有しています!



海のしょく人を表すマスコットキャラクター「みっくにー」

